

平成 29 年度 松本深志高等学校「生徒自らが行う学習環境整美事業」Ⅱ

事業名	グラウンドへの土入れ作業
実施主体名	松本深志高校野球部・サッカー部
実施人数（生徒）	45名
〃（保護者）	
〃（職員等）	4名
実施日	8月29日（火）
事業内容	授業や部活動で校庭を使用することで凹凸ができ、雨が降ると授業や部活動の取り組みに支障がでることがある。その対策として、校庭に土を入れ平らにすることで生徒がより取り組みやすい環境へと整える。

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取り組み等）の状況

毎日のように使う校庭を自らの手で整備することで、気持ちよく授業や部活動で使えることができ、きちんと整備をする心が身に付いた。また、広い校庭に土を入れることで地道な作業の大切さや自分たちが使っている環境の有難味が実感できた。



○事業を実施する上での問題点

今回土を入れたからといって永続的に良くなるものではないので、今後も手入れをしていくと同時に保持できるように生徒に伝えていく。